

平成30年度公益財団法人砺波市農業公社事業報告

農地の所有者の意向や相談に応じ、農業経営に意欲のある地域の農業者に農地を集積し、貸し出しする農地利用集積円滑化事業に取り組んだ。

砺波市はチューリップ球根の栽培面積が全国トップクラスを誇っているが、更に生産拡大を図るため、農業公社所有機械の貸出し等の支援を行った。

となみ米（散居のかおり）の首都圏での販路拡大として、YEBISUマルシェや有楽町いきいき富山館において散居のかおりの試食販売を行いPRした。

担い手育成支援事業として、研修事業や農業簿記講座を実施した。

また、農業体験ツアーやフラワー体験ツアーを通じて都市と農村の交流事業を実施した。

とやま帰農塾については、「砺波塾」の開催を支援し、田舎暮らしに憧れる都市住民に砺波の素晴らしさを伝えた。

1 農地利用集積円滑化に関する事業

農地利用集積円滑化団体として、農地の貸付けを希望する所有者からの相談、要望を受け、農業委員会、農協等の関係機関の協力を得て、地域の担い手農業者へ農地貸借の利用調整を行う農地利用集積円滑化事業に取り組んだ。

(1) 平成30年度 農地賃貸借契約の実績 (単位：件、ha)

事業名	借入（地権者）		貸付（耕作者）	
	件数	面積	件数	面積
農地売買等事業	77	43.5	17	43.5
農地所有者代理事業	23	26.8	1	26.8
計	100	70.3	18	70.3

農地賃貸借契約の全体契約面積44.9ha（H31.3月末現在）

(2) 農地の貸し手（地主）及び借り手（耕作者）の賃貸借料の精算業務を行った。

2 地域特産品の開発、生産及び流通に関する事業

(1) チューリップ球根生産振興

生産者の機械設備投資や作業負担の軽減を図るため、チューリップ球根用農業機械のレンタル及び作業受託を実施した。

《チューリップ球根用農業機械の利用実績》（単位：日、ha）

機械名及び台数	稼動日数	稼動面積
摘花機 1台	4	0.25
掘り取り機 1台	9	0.76
球根収納機 3台	42	4.35
成形ロータリー 2台	5	1.59
整畦植込み機 2台	22	3.51

*稼動日数は機械が稼動した延べ日数

(2) 地域特産品の生産振興

地域特産品の作物として、里芋、ふく福柿、ゆず、たまねぎ、りんご等を「散居のかおり」会員に対し注文販売する等生産拡大に向けたPR活動を行った。

ア 10月、11月の特産品セット注文合計100口

(3) 農産物の直売、地域特産物の販売

ア 農産物直売所連絡協議会の活動支援

(ア) 消費者に各直売所の情報提供を行うとともに、共同販売活動の支援を行った。

イ 県外先進地視察研修会の開催 44名参加 平成30年8月23日

(ア) 福井県坂井市ほか

永平寺四季食彩館 れんげの里

JA福井市農産物直売所 喜ね舎 愛菜館

道の駅 禅の里

ウ 越中とやま食の王国フェスタ2018秋の陣

13名参加 平成30年10月27日～28日

場所 富山産業展示館 (テクノホール)

[王国旬彩市場]砺波産野菜等の販売

エ 地域特産物の販売

(ア) 特別栽培米コシヒカリを「散居のかおり」と銘打って、散居のかおり会員へ産地直送することにより、消費者動向を把握するとともに県外の販路拡大に向けたおいしいとなみ米PR活動を実施した。

散居のかおり会員 208名

注文販売 玄米 3,606kg

精米 16,784kg

「散居のかおり」の販売促進を図るため、YEBISUマルシェやいきいき富山館において試食販売を実施した。また、東京で発刊されている新聞にコシヒカリオーナー募集広告とともに、「散居のかおり」をPRした。

3 都市と農村の交流活性化に関する事業

(1) コシヒカリオーナー制度の実施 オーナー会員 41名

オーナー会員には、精米で43kgの特別栽培米コシヒカリ「散居のかおり」を送るとともに、10月には秋の味覚として砺波市の特産品(野菜)を届けた。

また、都市と農村の交流事業の農業体験ツアーでは、春と秋の年2回実施し、参加者に砺波市を紹介し、散居村における砺波の農業にふれあう機会を提供して、お米等の特産品をPRするとともに都市在住の消費者との交流を図った。

ア 田植え体験ツアー(春) 5月19日(土)～5月20日(日)

参加人数 6家族13名

イ 稲刈り体験ツアー(秋) 9月15日(土)～9月16日(日)

参加人数 10家族24名

(2) チューリップファン倶楽部制度の実施

全国からチューリップ愛好者を募集し、チューリップフェア期間にチューリップの魅力と砺波の自然にふれあう交流会を開催し、切花、球根等の消費拡大を図った。

ア フラワー体験ツアー 4月21日(土)～4月22日(日)
ファン倶楽部会員 58名
参加人数 11家族18名

(3) とやま帰農塾の支援

ア 「豊かな自然に囲まれた田舎暮らし」に興味や憧れを持つ都市住民を受講生に迎え、農林漁業や農山漁村の生活体験や伝統文化体験等を講座に盛り込んだ田舎暮らし体験講座「とやま帰農塾」(砺波塾)では9名の参加のもと、10月11日から13日までの2泊3日の日程で開講し、農山漁村地域の活性化や就業、定住等の機会創出につなげるための支援を行った。

4 担い手の育成に関する事業

健全な農業経営に資するため、認定農業者、集落営農組織を対象に、農業簿記講座を開催した。

講師 株式会社トヤマデータセンター 第一販売部 ソリューションサポート課
係長 高田由香 氏

富山県砺波農林振興センター 担い手支援課経営支援班
技師 平井 裕貴 氏

平成30年12月10日～31年2月4日 4回 18名

農産物の販売方法(デザイン)についての講演会を青年農業士部会と共同開催した。

演題 デザインとブランディングで変える! これからの農業と食の新しい伝え方?

講師 長岡 淳一 氏

平成31年2月6日 33名参加

5 農業情報の集発信に関する事業

(1) ホームページにおいて、農業公社の各種事業の取り組みや特産物等を紹介した。

(2) 農業公社だよりを発行し事業のPRに努めた。

6 平成30年度理事会及び評議員会開催状況

(1) 理事会の開催状況

○平成30年 4月 6日(金) 決議及び報告の省略による第27回理事会を開催

議案第 1号 公益財団法人砺波市農業公社評議員候補者の推薦について

議案第 2号 公益財団法人砺波市農業公社理事候補者の推薦について

議案第 3号 公益財団法人砺波市農業公社第22回評議員会の招集について

○平成30年 5月28日(月) 第28回理事会を開催

議案第 4号 平成29年度公益財団法人砺波市農業公社事業報告について

議案第 5号 平成29年度公益財団法人砺波市農業公社収支決算について

議案第 6号 公益財団法人砺波市農業公社第23回評議員会の招集について

報告第 1号 公益財団法人砺波市農業公社代表理事及び業務執行理事の職務の執行状況について

- 平成30年 5月30日(水) 決議及び報告の省略による第29回理事会を開催
 - 議案第 7号 公益財団法人砺波市農業公社理事候補者の推薦について
 - 議案第 8号 公益財団法人砺波市農業公社監事候補者の推薦について
 - 議案第 9号 公益財団法人砺波市農業公社第23回評議員会の招集について
- 平成30年 6月27日(水) 決議及び報告の省略による第30回理事会を開催
 - 議案第10号 公益財団法人砺波市農業公社代表理事(理事長、副理事長)及び業務執行理事(常務理事)の選定について
- 平成31年 2月19日(火) 第31回理事会を開催
 - 議案第11号 平成31年度公益財団法人砺波市農業公社事業計画について
 - 議案第12号 平成31年度公益財団法人砺波市農業公社収支予算について
 - 議案第13号 公益財団法人砺波市農業公社第24回評議員会の招集について
 - 報告第 2号 公益財団法人砺波市農業公社代表理事及び業務執行理事の職務の執行状況について

(2) 評議員会開催状況

- 平成30年 4月18日(水) 決議及び報告の省略による第22回評議員会を開催
 - 議案第 1号 公益財団法人砺波市農業公社評議員候補者の選任について
 - 議案第 2号 公益財団法人砺波市農業公社理事候補者の選任について
- 平成30年 6月25日(水) 第23回評議員会を開催
 - 議案第 3号 平成29年度公益財団法人砺波市農業公社事業報告について
 - 議案第 4号 平成29年度公益財団法人砺波市農業公社収支決算について
 - 議案第 5号 公益財団法人砺波市農業公社理事の選任について
 - 議案第 6号 公益財団法人砺波市農業公社監事の選任について
 - 報告第 1号 公益財団法人砺波市農業公社代表理事及び業務執行理事の職務の執行状況について
- 平成31年 3月19日(火) 第24回評議員会を開催
 - 議案第 7号 平成31年度公益財団法人砺波市農業公社事業計画について
 - 議案第 6号 平成31年度公益財団法人砺波市農業公社収支予算について
 - 報告第 2号 公益財団法人砺波市農業公社代表理事及び業務執行理事の職務の執行状況について